

## 報 告 書

開催日時	平成 25 年 7 月 31 日 (水) 午後 7 時～午後 8 時 30 分	
開催場所	高田町 小泉公民館	
出席議員	挨拶	清水幸男班長 (産業建設委員会委員長)
	司会進行	菅野 稔
	報告者	菅野 稔
	記録者	菅野 定、伊勢 純
	議員	菅野広紀、大坂 俊
参加人数	小泉水田耕作組合役員 10 名、東海新報社 1 名	
主な要望 ・提言等	<p>1. 水田の災害復旧に関連し、表土や客土に多量の石が混入していたり、畦畔の工事が規格外で軟弱な問題に対し、組合では今年度 4 月の総会で取り上げた。その後に、この問題で 15 回も役員会を開催してきた。今回の原因をどのように考えているのか。また議会としての対応はどうだったのか。</p> <p>2. 7 月 26、27 日の大雨により畦畔がすべて流失してしまった。畦畔の刈払機とは異なったサイズであり、また、その中に大きな石が混入している。今回は復旧ということになると思うが、しっかり工事を施工してほしい。</p> <p>3. 水田の石が混入したことが分かってからすぐに現地調査や聞き取りをしてほしかった。</p> <p>4. 工事仕様書のチェックはおこなったのか。</p> <p>5. 工事業者に工事内容の不備があった場合に、ペナルティを課すといった対応が必要ではないか。</p> <p>6. 小泉川は、上流部の住宅地の開発等で土砂の流入があり、土砂がたまっている。泥上げをしてほしい。</p> <p>7. 小泉川の下流 5 か所設置してある落差工に対して安全確保のためのフェンスがない。早急な設置を要望する。</p> <p>8. 小泉地区の農免道付近にある 2 か所の取水口が壊れている。現地調査をお願いしたい。</p> <p>9. 小泉川のコンクリート管に木が詰まっているところがあり、被害が出る恐れがある。早急に対応してほしい。</p> <p>10. 震災前にあった境界杭が無くなっているので、その復元が必要である。しかし、事業者側からは杭の復元は災害復旧では取り扱うことができないという説明だった。議会として何とか実現に尽力してほしい。</p>	

	<p>○清水幸男 小泉地区は、津波被災農地復旧事業の水田への多量の石混入等で、行政及び工事関係者等と幾度とない協議を図り、ある程度の方針が示されるまでになったが、集中豪雨被害も加わり課題も多い。常に現状を把握しつつ、市民との対話の必要性を強く感じた。</p> <p>○菅野 稔 組合員10数名の出席をいただき、復旧工事のやり方や農地の復興に向けた憤りを受け、農家とのホウレンソウ（報連相）の重要性を感じました。大雨による被害状況把握は、それぞれの地区の議員はもとより、当局と連携しながら活動していくべきだと常々思っています。</p> <p>○菅野広紀 農林部長の説明を受け、その説明資料を持って意見交換会へ臨んだが、説明資料に一部履行されていない事もあり、議員側が行政当局の説明を鵜呑みにしている、という指摘があった。従来では、行政側の説明等は適切に処理していたはずだが、小泉水田耕作組合の方々は、今回の石混入の件と議会報告会での一部履行されていない事項等の報告で、行政対応と議会の認識の低さに失望している。議会としても、行政当局の説明資料等の扱いは今後充分な精査とチェックが必要と認識する。</p> <p>○大坂 俊 圃場整備の表土中に石礫が混入した件に対しての当局対応の調査が不十分な点があり、住民との意見交換に支障をきたす面があった。今後の調査に於いては、当局報告の十分な精査検証が必要と思われます。</p> <p>○菅野 定 確かに、小泉の水田の復旧工事は行われたが、田んぼに石が残っている、土地の境界が明確でないなど水田耕作組合が納得できるものではなかった。</p> <p>今年の田植えを諦めてまでこれらの問題を解決しようとする組合員の気持ちと苦労に応えるために、私たちは何をするのがベストなのか。組合員の方々が納得し喜べるように、できる事とやらなければならない事を明快にし、今後の改修工事を見届けたい。</p> <p>○伊勢 純 水田への石混入問題は、たいへんな苦労を農家の方々におわせることになっている。そのたいへんさが強く伝わる場となった。議会側からは、この問題に対して今年度の取り組みを報告できたことは、住民側には不十分ではあってもやはり常時、議員として、議会としての活動が重要であることを示していると思う。ただし、この問題は、議会報告会とはまた別に継続して解決がはかられるように注視していかなければならないと思う。</p>
--	---

東日本大震災復興対策特別委員会

委員長 千 田 勝 治 殿

平成 25 年 8 月 12 日

陸前高田市議会議会報告会開催要綱第 10 条第 1 項の規定により提出します。

平成 25 年度議会報告会産業建設班

班 長 清 水 幸 男

(印)